

2021 年度放課後等デイサービス事業所 リアン八景水谷 自己評価表（事業者向け）

環境・体制整備について

職員	チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	子どもの活動スペースが十分確保されているか。	40%	60%		
	職員の配置数や専門性は適切であるか		40%	60%	スタッフに余裕がない。
	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	60%	20%	20%	入口のドアがやや狭い。（車いすがやっと通れる）

前年同様、子どもの活動スペースが十分でないと評価されました。施設のリニューアル等を実施し、現状の改善に着手する必要があります。

適切な支援の提供について

職員	チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	改善目標・工夫している点など
適切な 支援の 提供	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%			
	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	20%	80%		
	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%			担当を決めて、立案し指導員全員で話し合い決定しています。
	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。	100%			その児童の個々の療育結果を把握し固定化しない工夫をしています。
	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか。	100%			
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%			工夫し、日々努力しています。
	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	80%	20%		

支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行ない、気づいた点などを共有しているか。	100%			ミーティングで常に打ち合わせをしています。
日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%			
定期的にモニタリングを行ない放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	100%			。
ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。	80%	20%		

前年同様、他の施設の子どもたちとの交流が出来ていません。今後の課題であると思います。

業務改善について

職員	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	改善目標・工夫している点など
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか。	80%	20%		。
	保護者向け評価表を活用することによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか。	80%	20%		
	この自己評価表の結果を事業所の会報やHP等で公開しているか。	60%	40%		HPで公開しています。
	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげているか。		60%	40%	第三者評価は費用がかかるため、予算措置をした後、行っていきたい。
	職員の資質向上を行なうために研修の機会を確保しているか。	80%	20%		全職員年に一回以上の研修に参加しています。

関係機関や保護者との連携

職員	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	改善目標・工夫している点など
関係機関や保護者との連携	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	100%			コロナの影響で会議自体が実施されていない。
	学校との情報共有・連絡調整を適切に行っているか。	60%	40%		先生と会えない場合があるが、それ以外は情報の交換をしている。
	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		100%		現在該当する児童が通所していません。
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか。			100%	実施していません。
	学校を卒業し放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を提供しているか。	20%	60%	20%	
	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	100%			職員の研修参加は会社の義務となりました。
	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいの無い子供と活動する機会はあるか。	40%		60%	出来ておりません。将来、機会があれば積極的に取り組みたいと考えています。
	協議会等へ積極的に参加しているか。	40%	20%	20%	
	日頃から子どもの状況等を保護者と伝えあい子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%			連絡帳やその他のお手紙または保護者様にお会いした上でコミュニケーションをとっています。
	保護者の対応力を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか。	100%			個別にサポートしなければならないご家庭もあり、積極的にアドバイスをしています。

前年同様、他の施設の子どもたちとの交流が出来ていません。今後の課題であると思います。

保護者への説明責任等について

職員	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	改善目標・工夫している点など
保護者への説明責任等	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%			契約時など、契約に伴う必須事項として確実に説明します。
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%			公私にわたり、保護者様のお力になれるよう行動をおこしています
	保護者会等の開催等により保護者同士の連携を支援しているか。			100%	保護者会を組織していません。
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供や保護者に周知し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか。	100%			苦情受付窓口を設置しており、受け付けた苦情は迅速に対応しています。
	定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	40%	20%	20%	必要に応じて保護者の皆さんにお知らせは出しています。
	個人情報に十分注意しているか。	100%			
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%			
	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか。			100%	

非常時の対応について

職員	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	改善目標・工夫している点など
非常時の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知・説明されているか。	100%			緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルについてはわかりやすく表の形で指導訓練室に掲示しています。感染症対応マニュアルは策定していますが周知・説明が出来ていません。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っているか。	100%			避難訓練を年2回行っています
	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか。	100%			
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか。	60%		40%	
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	40%	40%	20%	アレルギーの児童がいません。
	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	20%	60%	20%	

保護者の方に防災活動が見えるような周知方法を考えます。

2021 年度放課後等デイサービス事業所 リアン八景水谷 自己評価表（保護者向け）

環境・体制整備について

保護者	チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	ご意見他
環境・ 体制整備	子どもの活動スペースが十分確保されているか。	80%	20%		
	職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	10%		
	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	80%	20%		

適切な支援の提供について

保護者	チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	ご意見他
適切な 支援の 提供	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	90%	10%		
	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。	100%			野外活動等も多く、満足しています。
	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいの無い子供と活動する機会はあるか。	20%	40%	30%	コロナの影響もあり仕方ないと思います。

きめ細かい活動が行われているという評価が目立ちました。

保護者への説明等について

保護者	チェック項目	はい	どちらとも 言えない	いいえ	ご意見他
保護者への 説明等	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	100%			
	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来るか。	100%			
	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか。	60%	20%	20%	

	保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	30%	20%	50%	コロナの影響もある。
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子供や保護者に周知、説明し、苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しているか。	80%	20%		
	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	80%	20%		
	定期的に会報やHP等で活動概要や行事予定連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	40%	50%		
	個人情報に十分注意しているか。	100%			十分に対応されていると思います。

非常時の対応について

保護者	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	ご意見他
非常時の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	50%	50%		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルについてはわかりやすく表の形で指導訓練室に掲示してあります。感染症対応マニュアルは策定していますが周知・説明がありません。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	70%	10%	10%	避難訓練は年2回あります。

満足度について

保護者	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	ご意見他
満足度	子どもは通所を楽しみにしているか。	90%	10%		とても、楽しみに毎日通っています。子どもの気分で違います。
	事業所の支援に満足しているか。	80%	20%		ゲーム・タブレットは親としてはうれしくない。

コロナの流行から、学校でもタブレット学習が盛んになり、内容もゲーム感覚のものが取り入れられておりリアルンでも今後、積極的にPCやタブレットの利用による療育を考えていかなければと考えております。